

◎ 指示があるまで開かないこと。

令和7年2月23日 13時25分～15時35分  
ただし、はり師国家試験又はきゅう師国家試験  
のいずれか一つを受験する場合  
13時25分～15時25分

### 注意事項

1. 試験問題は**問題 91～180**の**90問**で、解答時間は正味2時間10分である。

ただし、はり師国家試験又はきゅう師国家試験のいずれか一つを受験する者は、きゅう理論又ははり理論が除かれて**80問**となり、解答時間は正味2時間である。

※はり師国家試験のみを受験する者は**問題 91～170**について解答すること。

※きゅう師国家試験のみを受験する者は**問題 91～160**および**問題 171～180**について解答すること。

2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には1から4までの四つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) **問題 201** 県庁所在地はどれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の ③ をマークすればよい。

答案用紙①の場合、201	201
①	①
②	②
③	●
④	④


→

答案用紙②の場合、	201	①	②	③	④
↓	201	①	②	●	④

(2) 答案の作成には**HB**の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークする。)

悪い解答の例…… ⊖ ⊗ (解答したことにならない。)

- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないから注意すること。
- (4) 1問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。



## 専 門 科 目

**問題 91** 些細なことでも恐れる人の五官に現れる症状はどれか。

1. 脱 毛
2. 浮 腫
3. 耳 聾
4. 口 甜

**問題 92** 血について正しいのはどれか。

1. 宗気により構成される。
2. 精神活動を正常に維持する。
3. 脈外をめぐる全身に分布する。
4. 生命活動を維持する精微物質である。

**問題 93** 津液について正しいのはどれか。

1. 腎精により生成される。
2. 三焦を通り全身をめぐる。
3. 脾によって全身に輸布される。
4. 停滞すると脹痛が起こりやすい。

**問題 94** 水穀を水穀の精微と糟粕に変化させる作用はどれか。

1. 和 降
2. 化 物
3. 伝 化
4. 流 通

問題 95 諸気を主宰する臓腑はどれか。

1. 肝
2. 肺
3. 胆
4. 三焦

問題 96 臓腑に連絡しないのはどれか。

1. 経脈
2. 経別
3. 経筋
4. 絡脈

問題 97 夏に最も影響を受けやすい外邪の特徴はどれか。

1. 開泄性
2. 乾燥性
3. 炎上性
4. 昇散性

問題 98 七情において、気を消耗する感情が過度に生じることでみられる症状はどれか。

1. 頭痛
2. 動悸
3. 咳嗽
4. 軟便

**問題 99** 裏実熱と裏虚熱が同時にみられるのはどれか。

1. 肝火犯肺
2. 心肝火旺
3. 心腎不交
4. 脾胃湿熱

**問題 100** 次の症例で最も適切な臟腑病証はどれか。

「75歳の男性。夜間の頻尿と咳で不眠が続いている。口が乾き、から咳がみられ、腰膝酸軟と盗汗を伴う。舌質は瘦、脈は細を認める。」

1. 心腎不交
2. 心肝血虚
3. 肺脾気虚
4. 肺腎陰虚

**問題 101** 次の文で示す経脈病証はどれか。

「胸苦しさ、胸の熱感、手掌のほてり、息切れがみられる。」

1. 手の太陰経病証
2. 手の少陽経病証
3. 手の少陰経病証
4. 手の太陽経病証

**問題 102** 舌質の色でみられるのはどれか。

1. 紫
2. 黒
3. 黄
4. 白

**問題 103** 弁証の進め方で最初に判断すべきなのはどれか。

1. 気と血
2. 虚と実
3. 寒と熱
4. 表と裏

**問題 104** 次の文で示す六経病証はどれか。

「悪寒と発熱を交互に繰り返し、目眩がある。脈は弦を認める。」

1. 少陽病
2. 陽明病
3. 太陰病
4. 少陰病

**問題 105** 六部定位脈診で右関上の沈の部が虚している場合、難経六十九難に基づく治療穴はどれか。

1. 陽 谷
2. 勞 宮
3. 少 衝
4. 經 渠

**問題 106** 鍼施術における補法はどれか。

1. 速刺速抜する。
2. 刺入した鍼を押手で揺るがせる。
3. 患者の吸気時に刺入し、呼気時に抜鍼する。
4. 抜鍼後は直ちに鍼孔を閉じる。

**問題 107** 経絡系統について正しいのはどれか。

1. 経絡は正経十二経脈と奇経八脈で構成される。
2. 経脈には十二経別が含まれる。
3. 十二経筋は中焦から始まる。
4. 十二皮部は臓腑と属絡関係にある。

**問題 108** 郄穴でないのはどれか。

1. 陽 谷
2. 跗 陽
3. 交 信
4. 築 賓

**問題 109** 骨度法で最も長いのはどれか。

1. 殿溝から膝窩
2. 膝蓋骨尖から内果尖
3. 膝窩から外果尖
4. 脛骨内側顆下縁から内果尖

**問題 110** 臍中央と恥骨結合上縁を結ぶ線の中点の下方5分にある募穴の臓腑はどれか。

1. 胃
2. 三 焦
3. 小 腸
4. 膀 胱

**問題 111** 経穴の部位で正しいのはどれか。

1. 顴髎は、頬骨弓の下縁中点と下顎切痕の間の陥凹部にある。
2. 巨髎は、鼻唇溝中、鼻翼外縁中点と同じ高さにある。
3. 和髎は、耳珠上の切痕と下顎骨の関節突起の間、陥凹部にある。
4. 禾髎は、人中溝中点と同じ高さ、鼻孔外縁の下方にある。



**問題 112** 正中神経が支配する皮膚領域にあるのはどれか。

1. 少 商
2. 少 衝
3. 関 衝
4. 商 陽

**問題 113** 尺骨神経の支配する筋上にあるのはどれか。

1. 合 谷
2. 偏 歴
3. 手三里
4. 手五里

**問題 114** 八会穴の腑会と同じ高さに並ぶのはどれか。

1. 承 満
2. 梁 門
3. 太 乙
4. 滑肉門

**問題 115** 脛骨内側顆下縁と脛骨内縁が接する陥凹部の下方3寸にあるのはどれか。

1. 足の太陰経の郄穴
2. 足の太陰経の絡穴
3. 足の厥陰経の郄穴
4. 足の厥陰経の絡穴

**問題 116** 回旋筋腱板で肩を外転させる筋上にある経穴はどれか。

1. 肩 貞
2. 臑 兪
3. 曲 垣
4. 天 宗

**問題 117** 広背筋上にある経穴はどれか。

1. 神 堂
2. 淵 腋
3. 章 門
4. 志 室

**問題 118** 足の少陰経の経金穴と同じ高さに並ぶのはどれか。

1. 交 信
2. 陽 輔
3. 豊 隆
4. 中 都

**問題 119** 頭部、耳介の付け根の後縁の直上、髮際の上方2寸にあるのはどれか。

1. 角 孫
2. 浮 白
3. 天 衝
4. 曲 鬢

**問題 120** 足の太陰経の五腧穴で、身体が重く関節が痛む際に用いる経穴の部位はどれか。

1. 足の第1指、第1中足指節関節内側の遠位陥凹部、赤白肉際
2. 足内側、第1中足指節関節内側の近位陥凹部、赤白肉際
3. 足内側、内果の前下方、舟状骨粗面と内果尖の中央陥凹部
4. 足関節前内側、前脛骨筋腱内側の陥凹部、内果尖の前方

**問題 121** 原穴が足関節部にある経脈はどれか。

1. 少陽経
2. 厥陰経
3. 太陰経
4. 太陽経

**問題 122** 八会穴の部位はどれか。

1. 第6肋間、前正中線の外方4寸
2. 第7肋間、前正中線の外方4寸
3. 第11肋骨端下縁
4. 第12肋骨端下縁

**問題 123** 中風七穴はどれか。

1. 肩 髃
2. 梁 丘
3. 陽陵泉
4. 曲 池

**問題 124** 女兒に行う小児斜差の灸で正しいのはどれか。

1. 左の膈兪と右の肝兪
2. 右の肝兪と左の脾兪
3. 左の胆兪と右の脾兪
4. 右の脾兪と左の胃兪

**問題 125** 直刺で刺入した場合、肺までの距離が最も短いのはどれか。

1. 肩 井
2. 譙 譙
3. 肺 兪
4. 大 杼

**問題 126** 臓器損傷を避けるため、刺鍼の際に最も注意すべき経穴はどれか。

1. 天 泉
2. 天 井
3. 天 宗
4. 天 突

**問題 127** 次の症例で最も考えられる頭痛はどれか。

「43歳の女性。月に15回以上の頭痛を自覚。ズキズキしたり、締め付けられたりする痛みがある。特に起床時に強く自覚。ここ1年は鎮痛薬を頻繁に服用している。頭部MRI検査では異常はない。」

1. 群発頭痛
2. 片頭痛
3. 緊張型頭痛
4. 薬物使用過多による頭痛

**問題 128** 次の症例で最も考えられる疾患はどれか。

「82歳の男性。1年前から両上肢の痛みとしびれ、半年前から両下肢のしびれが出現。物がつかみにくくなり、歩行もぎこちなくなった。四肢の深部反射亢進がみられる。ジャクソンテストは陰性。めまい、悪心はない。」

1. バレー・リ्यू症候群
2. 胸郭出口症候群
3. 頸椎症性脊髄症
4. 頸椎症性神経根症

**問題 129** 腰椎椎間板ヘルニアによるL5神経根障害において、罹患高位のデルマトーム上に刺鍼を行う際、最も適切な経穴はどれか。

1. 伏 兎
2. 地 機
3. 条 口
4. 金 門

**問題 130** 次の徒手検査法と同様の病態を確認する検査はどれか。

「肘関節伸展のまま肩関節を伸展すると肩関節前面に痛みが誘発され、この状態から肘関節を屈曲すると痛みが消失した。」

1. ライトテスト
2. スピードテスト
3. ダウバーンサイン
4. ペインフルアークサイン

**問題 131** 坐骨神経の絞扼性神経障害で陽性となる徒手検査はどれか。

1. パトリックテスト
2. ゲンスレンテスト
3. エリーテスト
4. ペイステスト

**問題 132** 次の症例で、患者に自由に文章を書かせたときにみられる所見として最も適切なのはどれか。

「68歳の男性。利き手の静止時振戦、上肢の歯車様筋強剛、歩行時のすくみ足がみられる。」

1. 吃 書
2. 書 瘻
3. 小字症
4. 自発書字障害

**問題 133** 次の症例で最も適切な疾患はどれか。

「50歳の男性。数日前から右の耳に痛みがあり、しばらくして難聴、同側の表情筋の麻痺と外耳孔の水疱が出現。」

1. 脳幹梗塞
2. ベル麻痺
3. 聴神経腫瘍
4. ラムゼイ ハント症候群

**問題 134** 肘部管症候群の原因となる筋の触察部位として最も適切なのはどれか。

1. 上腕骨内側上顆下縁から舟状骨
2. 上腕骨内側上顆下縁から豆状骨
3. 上腕骨外側上顆上縁から橈骨茎状突起
4. 上腕骨外側上顆下縁から手関節後面横紋中央

**問題 135** 次の症例で最も考えられる疾患はどれか。

「75歳の男性。数か月前から両側の足趾の冷えとしびれを自覚。散歩中に下腿の痛みも出るが、休憩すれば歩くことができ、下肢の筋力低下はみられない。血圧は高く、喫煙歴は長い。ケンプテストは陰性。」

1. 腰部脊柱管狭窄症
2. 腰椎椎間板ヘルニア
3. 閉塞性動脈硬化症
4. 脊椎分離すべり症

**問題 136** 次の症例で適切な局所治療部位はどれか。

「42歳の女性。主訴は右の母指から中指にかけての痛みとしびれ。母指球・手根部には症状はない。手を振ると楽になることがある。ファレンテストは陽性。」

1. 大陵と労宮の間
2. 少海と孔最の間
3. 小海と支正の間
4. 消灑と曲池の間

**問題 137** 次の症例で異常が認められる検査法として最も適切なのはどれか。

「75歳の女性。100 m程度の歩行で左下肢後面に痛みやしびれが出現するが、低い手押し車の使用で症状は出ない。足の冷感や膀胱直腸障害はない。」

1. SLRテスト
2. アキレス腱反射
3. バビンスキー反射
4. フライバーグテスト

**問題 138** うつ病患者でみられる妄想として最も適切なのはどれか。

1. 関係妄想
2. 血統妄想
3. 罪責妄想
4. 物盗られ妄想

**問題 139** 鉄欠乏性貧血患者への食事指導で、ヘム鉄が豊富な食材として推奨すべきなのはどれか。

1. 卵
2. 大豆
3. 豚レバー
4. ホウレンソウ

**問題 140** 投球動作で肘関節後方への伸展ストレスが起こる時期として最も適切なのはどれか。

1. 早期コッキング期
2. 後期コッキング期
3. 加速期
4. フォロースルー期

**問題 141** 中指伸展テストが陽性となるテニス肘で、罹患筋への局所治療穴として最も適切なのはどれか。

1. 手三里
2. 曲 沢
3. 小 海
4. 天 井

**問題 142** 下腿コンパートメント症候群と罹患筋の組合せで正しいのはどれか。

1. 前方コンパートメント —— 長腓骨筋
2. 外側コンパートメント —— 前脛骨筋
3. 浅後方コンパートメント —— ヒラメ筋
4. 深後方コンパートメント —— 腓腹筋

**問題 143** 体調管理を目的に来院した患者に脈診をしたところ、軽く軟らかで、力なく浮いている脈がみられたが、この季節には正常な脈と判断した。この季節として適切なのはどれか。

1. 春
2. 夏
3. 秋
4. 冬



**問題 144** 筋肉がしびれてだるさがみられる病証に対し、五刺を用いて治療するときの刺法として最も適切なのはどれか。

1. 極めて浅くすばやく刺し、すばやく抜く。
2. 関節部の筋に深く刺す。
3. ニワトリの足のように分肉の間に刺す。
4. 骨に至るまで深く刺し、真っすぐに抜く。

**問題 145** 次の症例で最も適切な病証はどれか。

「38歳の男性。主訴は円形の脱毛。脱毛は急速に起こった。頭皮は脂っぽく、赤みがあり、痒みを訴える。口渇、便秘、小便黄を伴う。舌質は紅、舌苔は黄、脈は数を認める。」

1. 血 瘀
2. 血 熱
3. 気 虚
4. 陰 虚

**問題 146** 耳鳴り・難聴に対して、循経取穴により治療する場合、最も適切なのはどれか。

1. 中 渚
2. 太 淵
3. 三 間
4. 神 門

**問題 147** 次の症例でみられる痰の性状で最も適切なのはどれか。

「27歳の男性。主訴は咳と痰。咳は無力で、声に力がない。息切れ、倦怠感を伴い、疲れると症状が悪化する。舌質は淡、舌苔は薄白、脈は弱を認める。」

1. 稀薄で透明な痰
2. 白色で大量の痰
3. 黄色く粘りのある痰
4. 血の混じった痰

**問題 148** 次の症例に対し、難経六十九難に基づき補法を行う治療穴はどれか。

「82歳の女性。主訴は尿漏れ。くしゃみをしたり、重い荷物を持ったりするとき起こる。尿の回数は多く、足腰のだるさ、倦怠感を伴う。」

1. 足臨泣
2. 曲泉
3. 束骨
4. 復溜

**問題 149** 灸治療が骨盤位の矯正に効果的とされる膀胱経の要穴はどれか。

1. 井穴
2. 榮穴
3. 兪穴
4. 経穴

**問題 150** 次の症例の経脈病証はどれか。

「53歳の男性。空腹感があるが食欲がない。呼吸が苦しくせき込む。寝ることを好んで起きたがらない。」

1. 足の太陰経病証
2. 足の少陰経病証
3. 足の陽明経病証
4. 足の少陽経病証

次の症例について、問題 151、152 の問いに答えよ。

「46 歳の女性。夫の死をきっかけにうつ病を発症。悲観的思考となり、気力が極度に減退。食欲もなく、動悸・不眠・健忘を伴う。舌質は淡、脈は細弱を認める。」

**問題 151** 病証として最も適切なのはどれか。

1. 肝腎陰虚
2. 肝気鬱結
3. 心脾両虚
4. 脾気下陷

**問題 152** 治療の結果、食欲が出てきて、気力の減退も改善してきた。この時期に最も注意すべき症状はどれか。

1. 幻聴
2. 観念奔逸
3. 強迫行為
4. 自殺念慮

次の症例について、問題 153、154 の問いに答えよ。

「65歳の女性。右手関節部の骨折による変形が原因で、示指と中指の指先がしびれて、母指の動きが障害されるようになった。」

**問題 153** 最も認められる徴候はどれか。

1. 祈祷師の手
2. ティアドロップサイン
3. パーフェクトOの不整
4. フロマン徴候

**問題 154** 骨折した骨として最も適切なのはどれか。

1. 舟状骨
2. 橈骨
3. 尺骨
4. 有鉤骨

次の症例について、問題 155、156 の問いに答えよ。

「35 歳の男性。インスタント麺ばかり食べている。全身がだるく、最近は下肢にしびれがみられる。膝蓋腱反射は減弱し、近医でビタミン不足と言われた。」

**問題 155** 不足しているビタミンはどれか。

1. ビタミン A
2. ビタミン B1
3. ビタミン B12
4. ビタミン D

**問題 156** 症状改善に効果があるとされる、8 つの腧穴の組合せに含まれるのはどれか。

1. 膝陽関
2. 内膝眼
3. 陽陵泉
4. 上巨虚

次の症例について、問題 157、158 の問いに答えよ。

「28 歳の男性。職場でハラスメントを受けている。腹痛と下痢がひどく、出勤途中に数回トイレに行く。血便はなく、休日は症状が出ない。舌質は淡紅、舌苔は少、脈は弦を認める。」

**問題 157** 疾患として最も適切なのはどれか。

1. 胃食道逆流症
2. 潰瘍性大腸炎
3. 過敏性腸症候群
4. 機能性ディスペプシア

**問題 158** 治療方針として最も適切なのはどれか。

1. 肝と心の火を降ろす。
2. 肝と脾の調和を図る。
3. 肺と腎の陰液を補う。
4. 心と腎の交わりを図る。

次の症例について、問題 159、160 の問いに答えよ。

「52 歳の女性。右側の表情筋麻痺で来院。同側の額のしわ寄せは不能で、涙液減少、聴覚過敏、味覚障害、唾液分泌障害を伴う。」

**問題 159** 四総穴の主治を踏まえて治療する場合、最も適切な経穴はどれか。

1. 合 谷
2. 列 欠
3. 委 中
4. 足三里

**問題 160** 後遺障害として出現の可能性が最も高いのはどれか。

1. ワニの涙
2. 眼球陥凹
3. 眼瞼下垂
4. 共同偏視

## はり理論試験問題(問題 161～170)

(はり師国家試験を受験する者が解答すること。)

**問題 161** 古代九鍼で皮膚を切開するのはどれか。

1. 円 鍼
2. 員利鍼
3. 鈹 鍼
4. 鍤 鍼

**問題 162** 基本 17 手技で鍼の刺入深度が最も深くなるのはどれか。

1. 屋漏術
2. 管散術
3. 細指術
4. 鍼尖転移法

**問題 163** 特殊鍼法で横刺するのはどれか。

1. 灸頭鍼
2. 小児鍼
3. 皮内鍼
4. 円皮鍼

**問題 164** 鍼療法の禁忌はどれか。

1. つわり
2. 肉体作業後の筋疲労
3. 脳血管障害後の回復期
4. 手術を必要とする状態



**問題 165** 刺鍼によって心タンポナーデの危険性がある経穴はどれか。

1. 中 府
2. 膻 中
3. 巨 闕
4. 期 門

**問題 166** 鍼施術後に生じる有害事象で、失神の原因として最も考えられるのはどれか。

1. 遺感覚
2. 気 胸
3. 低血糖
4. 脳貧血

**問題 167** 副腎髄質の受容体で、刺鍼により交感神経節前線維から遊離されるアセチルコリンが結合するのはどれか。

1.  $\alpha$  受容体
2.  $\beta$  受容体
3. ニコチン受容体
4. ムスカリン受容体

**問題 168** 青斑核からのニューロンが放出する物質で、脊髄後角において侵害受容情報を阻害するのはどれか。

1. グルタミン酸
2. ノルアドレナリン
3. エンケファリン
4.  $\beta$  エンドルフィン

**問題 169** 下行性抑制系について最も適切なのはどれか。

1. 侵害受容ニューロンの興奮により賦活する。
2. 中脳水道周囲灰白質の GABA 作動性ニューロンの興奮により賦活する。
3. 脊髄前側索を下行する。
4. ヒスタミンが関与する。

**問題 170** 刺鍼により痛みの悪循環を最も改善させるのはどれか。

1.  $\alpha$  運動ニューロンの興奮
2. NO による血管拡張
3. プロスタグランジンの産生促進
4. 交感神経の興奮

## きゅう理論試験問題(問題 171～180)

(きゅう師国家試験を受験する者が解答すること。)

**問題 171** 透熱灸に用いる艾について正しいのはどれか。

1. 夾雑物が多い。
2. 灰分が多い。
3. 精油成分が多い。
4. 黒褐色である。

**問題 172** 艾を使用しないのはどれか。

1. ビワの葉灸
2. ショウガ灸
3. 押灸
4. 紅灸

**問題 173** 透熱灸を行う上で最も注意が必要なのはどれか。

1. 低血圧症
2. 骨粗鬆症
3. 糖尿病
4. 月経困難症

**問題 174** 透熱灸を最も避けるべき経穴はどれか。

1. 陽白
2. 陽谷
3. 陽池
4. 陽交

**問題 175** 有痕灸施術部の消毒で最も適切なのはどれか。

1. 清拭圧は強めで行う。
2. 施灸前後に行う。
3. 施灸部を往復するように拭く。
4. 次亜塩素酸ナトリウムを用いる。

**問題 176** 熱刺激情報の伝導路はどれか。

1. 外側皮質脊髄路
2. 外側脊髄視床路
3. 腹側脊髄視床路
4. 外側網様体脊髄路

**問題 177** 施灸局所に起こる軸索反射について適切なのはどれか。

1. 血漿が漏出する。
2. ノルアドレナリンが関与する。
3. A $\beta$ 線維の興奮によって生じる。
4. 特異的侵害受容ニューロンが関与する。

**問題 178** 透熱灸による炎症反応で、アナフィラトキシンとして作用するのはどれか。

1. IgE
2. 補 体
3. コルチゾール
4. ヒスタミン

**問題 179** 透熱灸による反応で最も早期に起こるのはどれか。

1. ポリモーダル受容器の興奮
2. 白血球の浸潤
3. 温熱感覚の認知
4. 施灸局所の血管拡張

**問題 180** 透熱灸により組織損傷部から放出される物質で、末梢性の痛覚過敏に関与するのはどれか。

1. NO
2. アドレナリン
3. アセチルコリン
4. セロトニン





